



山口県総合芸術文化祭 2022

第44回

# 山口県高等学校総合文化祭



未来へ 繋げ 文化の軌跡

# 全国高文連の歌

全国高等学校文化連盟制定  
向 川 栄 美 作詞  
乗 松 美 紀 作曲

The musical score consists of four staves of music in G clef, 2/4 time, and a key signature of one flat. The lyrics are written below each staff.

1. てをのばせばほら きつとだれかがさきてくれる  
2. よびかければほら きつとだれかがこたえてくれる

みーわたせ一ぱら ほらなかまがいつでもそばにいる きみ  
こころをひらけぱら なかもはいつでもまつている み

ははひとりじやないさああるきばだたそこ  
はひとりじやないさああるきばだたそこ

ぼくらのぶんかを つくるくたためめに  
ぼくらのぶんかを つくるくたためめに

## 全国高文連の歌

一、手を伸ばせばほり  
きつと誰かが支えてくれる  
見渡せばほら  
仲間がいつもそばにいる  
君は一人じゃない  
さあ歩きだそう  
僕等の文化を創るために

二、呼びかわればほら  
きつと誰かが応えてくれる  
心を開けばほら  
仲間はいつも待つている  
君は一人じゃない  
さあ翔こう  
僕等の文化を築くために



山口県総合芸術文化祭 2022

## 第44回 山口県高等学校総合文化祭

### 総合開会式 プログラム

式典・慶祝演奏 13：30～15：30

慶 祝 展 示 13：00～15：30

期 日 令和4年6月16日（木）  
会 場 シンフォニア岩国  
主 催 山口県・山口県教育委員会  
山口県高等学校文化連盟  
共 催 岩国市・岩国市教育委員会  
後 援 山口県中学校文化連盟  
主管校 山口県立熊毛南高等学校  
山口県立柳井商工高等学校



## あいさつ

山口県教育委員会 教育長 繁吉 健志

「未来へ 繋げ 文化の軌跡」のテーマのもと、第44回山口県高等学校総合文化祭が、シンフォニア岩国を主会場として盛大に開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大は今なお警戒が必要な状況にあり、学校においても、「3つの密」の回避、マスクの着用及び手洗いの徹底など、いわゆる「新しい生活様式」への対応が求められています。感染症対策のため、部活動をはじめとする多くの学校教育活動に制限が課せられる中、高校生の皆さんには、ともに文化芸術活動に勤しむ仲間と連携・協働しながら、様々な困難を力強く乗り越えてこられたことと思います。この総合文化祭という晴れの舞台において、参加された皆さん一人ひとりが、その日々の努力の成果を存分に発揮されることを願っています。

県教育委員会では、「文化にふれあい親しむ環境づくりの推進」を施策の一つに掲げ、次代を担う皆さんの豊かな感性や創造性を育む文化環境づくりを推進するため、地域や学校において優れた文化芸術にふれる機会の提供や、本総合文化祭をはじめとする文化芸術活動の発表・交流の機会の充実を図っているところです。

こうした中で、高校生の皆さん一人ひとりが、自らが文化のつくり手であるという自覚のもと、文化芸術活動に主体的に取り組むことにより、文化を継承しつつ新たな文化を創造していく人材に成長されますことを大いに期待しています。

結びに、本総合文化祭の開催に当たり、格別の御支援・御協力をいただきました地元岩国市及び岩国市教育委員会をはじめ、関係各位に対しまして、厚くお礼を申し上げますとともに、本総合文化祭の盛会と山口県高等学校文化連盟のますますの御発展を祈念いたしまして、御挨拶といたします。

## あいさつ

山口県高等学校文化連盟 会長 大村 勇



県下各地の高校生が織りなす文化の祭典「第44回山口県高等学校総合文化祭」の総合開会式が、豊かな自然と歴史・文化の在るまち、ここ岩国市において盛大に開催されますことを心から感謝申し上げます。

今大会のテーマは『未来へ 繋げ 文化の軌跡』です。この2年はコロナ禍の影響により、様々な活動に制限がありました。そのような中にあって、このテーマには自分たちの活動した証を残していくんだ、との前向きで強い思いが感じられます。これから先、高校生たちが、そのみずみずしい感性で自分らしい表現を追求していく中で、それぞれの「文化の軌跡」を未来へつなぐとともに、文化・芸術活動の新たな担い手へと成長してくれることを心から願っています。

今年度も、5月の小倉百人一首かるた部門・将棋部門の大会をスタートに、各部門別の大会や発表会が県内各地で開催されます。日ごろのたゆまない努力の成果が十分に発揮され、この総合文化祭を通じて、友情の輪が広がり、高校生の文化創造の奥行きが深まることを期待しています。

また、7月末から第46回全国高等学校総合文化祭が東京都で開催される予定です。本県生徒たちが、昨年度の紀の国わかやま総文と同様に、それぞれの部門で一層の活躍をしてくれることを楽しみにしています。

終わりに、本大会の開催にあたり、御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、地元岩国市、岩国市教育委員会をはじめ、準備運営に多大な御尽力をいただきました熊毛南高等学校、柳井商工高等学校をはじめ、岩国・柳井地区の関係各校に心から感謝を申し上げて御挨拶といたします。

## あ い さ つ

山口県立熊毛南高等学校 生徒会長 権 木 奏 太



「未来へ 繋げ 文化の軌跡」本テーマのもと、本年度はここ岩国市で第44回山口県高等学校総合文化祭総合開会式が開催されます。これまで当たり前のように開催されてきた本文化祭が、近年猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響により、中止やオンライン配信となってきた中で、今年度はまた一堂に会して実施できることを、とてもうれしく、またありがとうございます。

さて、時代は「平成」から「令和」へと移行し、様々な事象が大きく変わろうとしています。特にオンライン技術の普及はすさまじいスピードで展開しており、「人と会わざともできる」ことが増えてきています。そのような中で、私と同世代の皆さんを作り上げる世界に直接触れられる機会があることをとても楽しみにしてきました。音楽は音を、書道は文字を、それぞれの部門が様々な表現方法を用いて繰り広げられる皆さんの世界観の結晶と接することができるこの経験が、私にとっても表現、観覧される皆さんにとっても、その人生の軌跡の一つとなっていく。本文化祭がそのような機会になってくれればと思っています。

日本は他国文化の良い点を柔軟に受け入れつつ、「おもてなしの精神」や「侘び寂びの心」など、日本古来にして独自の伝統文化を守りながら成長を続けてきました。また、「漫画・アニメ」といったサブカルチャーも日本が誇る文化活動の一ジャンルとなっています。私自身、生活の様々な場面も、漫画やアニメの主人公が発した台詞や行動に感動したり、励まされたりすることが多くあります。文化・芸術活動は表現者にも観覧者にも、その心に楽しさや感動を与えてくれます。変革の社会の中心にある私たちだからこそ、これらの文化の良さを自分の在り方の参考にするとともに、文化の持つ「楽しさ・感動」を大切にし、心に常に明るさを持って歩んでいきたいと思います。

本日から文化祭に参加される皆さんは先生方の御指導のもと仲間とともに、芸術文化活動に熱心に取り組まれてきたことだと思います。どうか、存分に自己を表現され、その成果が十二分に発揮されることを願っております。

最後に本文化祭が、人と人とがつながる、そして、過去と現在、未来がつながる場となり、文化の軌跡の輝かしい1ページとなることを心から祈念し、御挨拶とさせていただきます。

# 次 第

## 1 式 典

- ◇開会宣言 山口県立熊毛南高等学校 3年 田中亜武郎  
◇ファンファーレ 『高文連山口 開会ファンファーレ』  
作曲 河添 達也  
【演奏】柳井地区高等学校吹奏楽団  
〈指揮〉小柳 菜月(山口県立周防大島高等学校)

### ◇専門部紹介

(BGM『全国高文連のうた』: CD)

○演劇○器楽・管弦楽○合唱○吹奏楽  
○マーチングバント・バントワーリング○日本音楽  
○吟詠剣詩舞○郷土芸能○美術・工芸  
○書道○写真○囲碁○将棋○放送  
○文芸○自然科学○小倉百人一首かるた

(以上 17 部門)

- ◇主催者挨拶 山口県高等学校文化連盟会長 大村 勇  
山口県教育委員会教育長 繁吉 健志  
山口県立熊毛南高等学校 生徒会長 3年 椎木 奏太

### ◇来賓紹介

- ◇表彰 [優秀芸術文化賞] 山口県立山口高等学校 管弦楽部  
[優秀指導者賞] 山口県下松高等学校 講師 藤井 孝美  
[功績賞] 山口県立宇部総合支援学校 教諭 古賀 隆光  
前山口県立山口中央高等学校 主任助手 佐々木 靖子  
[テーマ最優秀賞] 山口県立岩国商業高等学校 3年 吉田 二葉

## 2 慶祝演奏

- ◇日本音楽 『赤い花束』 作曲 佐藤 義久  
【演奏】山口県立田布施農工高等学校 邦楽部
- ◇マーチング 『行進曲 シルバー・ウイングス』 作曲 斎藤 高順  
【演奏】岩国商業高等学校 吹奏楽部
- ◇合唱 『無音が聴こえる』 作詞 住野 よる 作曲 松本 望  
『カンタータ「土の歌」より“大地讃頌”』  
作詞 大木 悅夫 作曲 佐藤 眞  
【演奏】山口県高等学校管弦楽団・合唱団  
〈指揮〉田中 瞳(野田学園高等学校)  
〈伴奏〉山城 麻衣
- ◇吹奏楽 『マゼランの未知なる大陸への挑戦』 作曲 樽屋 雅徳  
【演奏】柳井地区高等学校吹奏楽団  
〈指揮〉武安 敏之(山口県立柳井商工高等学校)

◇楽器・管弦楽

『交響詩《フィンランディア》』

作曲 J. シベリウス

【演奏】山口県高等学校管弦楽団

〈指揮〉福田 亮（山口県立熊毛南高等学校）

### 3 慶祝展示

◇演劇、美術・工芸、書道、写真、囲碁、将棋、放送、文芸、自然科学、小倉百人一首かるた

### 4 山口県高等学校文化連盟表彰者

#### (1) 優秀芸術文化賞

山口県立山口高等学校 管弦楽部

令和3年11月6日に千葉県文化会館で開催された、第10回日本学校合奏コンクール2021  
グランドコンテスト高等学校の部において金賞・千葉県教育長賞を受賞。

#### (2) 功績賞

山口県立宇部総合支援学校 教諭 古賀 隆光

長年にわたりて美術部の指導に当たられ、数多くの生徒を指導した。毎年行われる山口県高等学校総合文化祭美術・工芸部門では、多くの生徒に優秀賞を受賞させ、全国総文祭に合計12回、生徒に作品を出品させた。

前山口県立山口中央高等学校 主任助手 佐々木 靖子

平成25年から9年間山口県高等学校文化連盟事務局員（会計）として本連盟の発展に寄与した。

#### (3) 優秀指導者賞

山口県立下松高等学校 講師 藤井 孝美

長年にわたりて写真部顧問として指導力を發揮し、山口県高等学校文化連盟写真部門の発展に大きく貢献した。

#### (4) テーマ最優秀賞

山口県立岩国商業高等学校 3年 吉田 二葉

「未来へ 繋げ 文化の軌跡」

応募総数 5校 399作品

### 5 慶祝演奏出演校

[柳井地区高等学校吹奏楽団]

熊毛南 柳井 柳井商工 田布施農工 周防大島 柳井学園 各高等学校

[山口県高等学校管弦楽団]

柳井 防府 山口中央 下関南 山口 各高等学校

[山口県高等学校合唱団]

岩国 防府 山口 山口中央 宇部中央 萩 野田学園 萩光塙学院 各高等学校

各部門開催日程及び会場

◇将棋部門	5月28日（土）・29日（日）	防府市文化福祉会館
◇小倉百人一首かるた部門	5月22日（日）	小野田高等学校
◇音楽4部門（器楽・管弦楽、合唱、吹奏楽、マーチングバンド・バトントワーリング）	6月17日（金）・18日（土）	シンフォニア岩国
◇日本音楽・郷土芸能部門	6月18日（土）	下関市菊川ふれあい会館
◇文芸部門	10月7日（金）	岩国高等学校
◇囲碁部門	10月23日（日）	防府商工高等学校
◇演劇部門	10月22日（土）・23日（日）	山口市民会館
◇書道部門	11月5日（土）・6日（日）	おのだサンパーク
◇写真部門	11月11日（金）～13日（日）	新南陽ふれあいセンター
◇放送部門	11月5日（土）	山口県健康づくりセンター
◇美術・工芸部門	11月11日（金）～13日（日）	防府市地域交流センター アスピラート

6 慶祝展示（13:00～15:30）

出品者及び出品校一覧

出品校	出品者	題名
《美術・工芸》		
岩国高等学校	3年 岩崎奈津	狭い世界
岩国高等学校	3年 嘉屋歩美	井戸の中から
岩国高等学校	2年 來見吏紗	思いを届ける魔法のアルバイト
岩国高等学校	2年 田原葵	可愛い絵
岩国総合高等学校	2年 濱田凌佳	極楽浄土
岩国総合高等学校	2年 藤原咲姫	少女の部屋
岩国総合高等学校	2年 木村仁子	花鳥風月
岩国商業高等学校	卒業生 植木七美	まなざしI
岩国商業高等学校	卒業生 植木七美	まなざしII
岩国工業高等学校	3年 梅川瑠奈	パレード
岩国工業高等学校	3年 小松巧翔	魔法少女
岩国工業高等学校	2年 三谷花歩	花束を
高水高等学校	2年 白石葉月	思考

### 《書 道》

岩国高等学校	2年 中 道 朱 音	臨張猛龍碑
岩国高等学校	2年 益 本 英莉奈	臨蘭亭序
岩国商業高等学校	3年 山 根 紅 羽	臨曹全碑
岩国商業高等学校	2年 三 好 里 美	臨風信帖
岩国総合高等学校	2年 江 本 愛	臨風信帖
岩国総合高等学校	2年 安 田 美 音	臨雁塔聖教序
高水高等学校	3年 上 杉 美 優	絆
高水高等学校	3年 藤 本 未 来	蒼

### 《写 真》

防府高等学校	3年 元 永 有 香	予感
防府高等学校	3年 藤 本 真 衣	夏の記憶
防府高等学校	3年 橋 本 唯	夢中
防府高等学校	3年 末 富 日南乃	あつ・・・！
防府高等学校	3年 森 みなみ	W a t e r
防府高等学校	3年 津 森 永 遠	私を見て
防府高等学校	3年 津 森 永 遠	未完成
防府高等学校	3年 津 森 永 遠	久しぶり！

《演 劇》	大会風景
《囲 暮》	大会風景
《将 棋》	大会風景
《放 送》	大会風景
《文 芸》	大会風景
《自然科学》	大会風景
《小倉百人一首かるた》	大会風景

表 紙 絵：熊毛南高等学校 3年 田 中 華 菜

## 令和4年度 山口県高等学校文化連盟役員

職名	氏名				支部・専門部	所属校		
会副会長	大徳國廣	村田清川	勇充一晋	賢				
参考与	杉山昌史					山口高校		
支部長	竹浅徳大國山岩	村原田塚清田崎	和正泰賢哲和	之和充二一也弘	岩国支部 柳井支部 徳山支部 山防支部 宇部支部 下関支部 長北支部	岩国高校 柳井高校 徳山高校 防府高校 宇部高校 下関西高校 萩高校		
専門部会長	村山国内古(古国浅古末柴杉山待竹杉	上本清田谷休谷清原川永田山田水村山	浩泰賢正方部方賢正幸和利昌哲清和昌	昭之一弘正)正一和隆文通史也信之史	演劇部門 合唱部門 吹奏樂部門 器楽・管弦樂部門 日本音樂部門 吟詠劍詩舞部門 郷土芸能 マーチングバンド・バトントワリング部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 放送部門 囲碁部門 将棋部門 小倉百人一首かるた部門 文芸部門 自然科学部門	光高校 宇部中央高校 宇部高校 下関南高校 宇部鴻城高校(休部) 宇部鴻城高校 宇部高校 柳井高校 美祢青陵高校 南陽工業高校 山口農業高校 山口高校 下関西高校 慶進高校 岩国高校 山口高校		
専門部理事長	石高中秋古(古中島鏡尾熊高堀藤白石	田山村本休田村田崎麻野達恭理	千律正部正憲証勝衣朝達恭理惠	晶子亮隆彦)彦亮貢子利子男也平子一郎	演劇部門 合唱部門 吹奏樂部門 器楽・管弦樂部門 日本音樂部門 吟詠劍詩舞部門 郷土芸能 マーチングバンド・バトントワリング部門 美術・工芸部門 書道部門 写真部門 放送部門 囲碁部門 将棋部門 小倉百人一首かるた部門 文芸部門 自然科学部門	光高校 宇部中央高校 宇部高校 下関南高校 宇部鴻城高校(休部) 宇部鴻城高校 宇部高校 柳井高校 美祢青陵高校 南陽工業高校 山口中央高校 山口高校 下関西高校 慶進高校 岩国高校 山口高校		
監事	藤齊	村慎藤英	一郎一郎			防府商工高校 山口農業高校		
事務局長 事務局員(総務) 事務局員(会計) 事務局員(庶務)	西河山丸	村本本山	正展直智	浩子美子		山口中央高校 山口中央高校 山口中央高校 嘱託		

# 専門部紹介

## 〔演劇〕

演劇専門部は、8月に4地区に分かれて地区大会を実施し、最優秀に選ばれた学校が県大会、さらにその最優秀校が中国地区大会に進みます。全国大会に進めるのは全国2000校のうち、春、夏それぞれ10校余り。山口県は、この4年間毎年全国代表を出してきました。昨年度は夏の全国総文に華陵高校、春の全国研究大会に光丘・光高校が出場し、観客を魅了しました。



演劇は、人の関係を描く芸術ですが、同時に舞台でやりとりする演者とそれを見守る観客との間で心のキャッチボールが出来てこそ仕上がるものもあります。コロナ禍で無観客上演という辛い経験もしましたが、昨年度から観客との心の化学反応を楽しめる大会が戻ってきました。上演作品をどう受け止めたかを討議する生徒講評部門も活気を取り戻しています。

独自の脚本創作に挑戦する学校も増えてきて、遠方から山口県の高校演劇を観たいと足を運んでくださるファンもいらっしゃいます。皆さんも是非、高校生たちの熱い上演や討議を観にいらしてください。

## 〔器楽・管弦楽〕

この部門にはギター・マンドリン合奏や弦楽合奏そして管弦楽活動を部活動としている各高等学校と中等教育学校の計7校が参加しています。



本専門部の活動としては、この総合文化祭の他に、毎年器楽・管弦楽スプリングコンサートを独自に開催しています。昨年度は、下関市生涯学習プラザ大ホールにて、下関南高校が主管校となり開催しました。今年度は、岩国市民文化会館で3月27日に開催する予定です。

また全国高等学校総合文化祭へも毎年参加しており、昨年度は防府高校が和歌山総文祭に参加し、心のこもった演奏を披露してくれました。各県を代表する中で、色彩感に満ちた演奏はとても印象深く、改めて山口県の器楽・管弦楽部門のレベルの高さを認識した次第でした。

今年度は東京都で開催される全国総文へ、柳井高校が参加する予定です。素晴らしい演奏を披露してくれることを大いに期待しています。

## 〔合唱〕

「未来へ 繋げ 文化の軌跡」のテーマのもと、私たち合唱部門は総合開会式に山口県高等学校合唱団として3年ぶりに参加します。



合唱活動は今なお様々な制約がかかり、練習は困難を極めますが、今日の演奏のために各高校で工夫を凝らしながら練習を重ねてきました。残念ながら例年のような管弦楽部門と県下の合唱部員が一堂に会した大規模な合同演奏は叶いませんが、やっと仲間と共に会場で歌える喜びをかみしめ、皆様にその感動をお伝えできたらと願っています。

また、8月に東京都で行われる全国総合文化祭には、萩光塩学院高校が23年ぶりに参加する予定です。今年こそは、何の気兼ねなく仲間と共に声を合わせて歌う日常が戻るように、心から祈るばかりです。

今後も歌うことの楽しさ、合唱の素晴らしさを伝え、山口県の合唱文化が益々発展してゆくよう努力してまいりたいと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。

## 〔吹奏楽〕

県内はもちろん、全国的にも加盟校・加盟者数が最も多いのは吹奏楽部門です。その活動は多岐にわたりますが、いずれの団体も、大きく2つの目標を持って活動に取り組んでいます。1つは、年間を通して行われる各種大会において、悔いのない演奏をし、目標とする「記録」に向かって精進すること。もう1つは、吹奏楽を愛してくださるお客様と時間を共有し、お客様の「記憶」に残る演奏を奏でられるよう、努力を重ねることです。

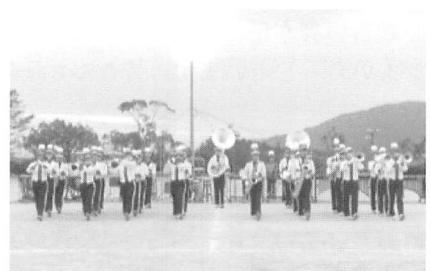


今年度は3年ぶりに会場での演奏が実現でき、仲間の奏でた音楽が会場に響き渡ることを心より嬉しく思います。まだまだ厳しい状況は続いていますが、以前のように吹奏楽活動に集中でき、互いの演奏に耳を傾けながら切磋琢磨し合える環境となることを期待しています。

また、今年度東京都台東区で行われる全国高等学校総合文化祭には、山口県を代表して宇部鴻城高等学校が参加する予定です。悔いのない、素晴らしい演奏を披露してくれることを期待しています。

## 〔マーチングバンド・バントワーリング〕

マーチングバンドは、吹奏楽の楽器を演奏するバンドと、打楽器担当のバッテリーが、演奏しながら曲想にあった動きで、様々な隊形を作っています。フラッグや手具を使って踊るカラーガードや、指揮者の近くで鍵盤楽器などを演奏するピットインパーカッションなども加わるとさらに華やかになり、目でも耳でも楽しめるショーになります。また、バントワーリングは、バトンと呼ばれる両端にゴム製のおもりをつけた金属の棒を回したり、空中に投げたりするパフォーマンスのことを指します。音楽・ダンス・バトンの動きが三位一体となり、ステージを豊かに彩ります。



この部門で活動する県内団体は年々減少しており、寂しくなっております。また、コロナ禍も重なり研修会の開催、全国総合文化祭への参加も滞っておりますが、近い将来、山口県から全国総合文化祭への参加団体が出てくることを目指し、研修会をはじめ種々の活動を積極的に行っていきたいと思います。

## 〔日本音楽・郷土芸能〕

日本音楽・郷土芸能部門は、箏曲・創作太鼓・長唄三味線・郷土芸能で構成されており、現在17校が活動しています。日本の伝統文化そして和楽器の素晴らしさを実感しながら、その後継の一端を担っているという誇りを持って日々練習に励んでいます。一言で「日本音楽」と言っても、古典曲から現代のポップス、ダイナミックな太鼓演奏まで、演奏曲目は様々です。箏や三味線の美しい音色、そして胸を打つ太鼓の響きに、高校生の若い感性とひたむきさを感じていただけるように懸命に練習に励んでいます。昨年は新型コロナウイルス変異株の流行により、演奏の機会を失い、発表に向けて努力を重ねた高校生にとっては非常に残念ではありましたが、今年度、このように発表の機会を得られたことに感謝し、伝統的な日本音楽や郷土芸能の継承に寄与するものと信じて演奏いたします。



## 〔美術・工芸〕

美術・工芸部門の活動には、多様な表現活動があります。絵画、版画、デザイン、工芸、彫刻、映像の各分野で、色々な素材や画材でさまざまな表現手法を駆使した作品を創造・制作しています。例年、秋には県大会となる美術・工芸部門の作品展を、県内5つの地区のローテーションで開催しており、今年度は11月9日～13日の日程で、防府市地域交流センター(アスピラート)を開催します。毎年、県内各校の美術・工芸に類する部活動から100点を超える力作が集う、レベルの高い展覧会となっています。作品の多くが一辺1mを超えるような大作で、制作者のユニークな発想や構想を通じて、それぞれの思いがしっかりと伝わるものばかりです。会場に展示された作品をご鑑賞いただき、そこに込められた制作者それぞれの表現へのこだわりや情熱、苦労の痕跡をご堪能ください。また、展覧会ではお互いの作品を鑑賞し、交流と親睦を深め、創造の喜びを共感していただければと思います。



## 〔書道〕

1月におのだサンパーク（山陽小野田市）にて、県総合文化祭書道部門を開催します。日々の部活動の中で磨いた技術と表現力を、全国高等学校総合文化祭（鹿児島大会）の予選でもあるこの作品展の1点に表現できるよう努力しています。普段あまり見ることのない書風や書体の作品も並びますので、書の幅広い魅力を楽しんでいただきたいです。

また、県内の書道部員の合同生徒研修会を行う予定です。昨年までの2年間は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で残念ながら中止となりましたが、多くの先生方から制作に対するアドバイスを受け、他校生徒と交流できる貴重な機会です。共同作品の制作や漢字一字書創作などの盛り沢山なプログラムの中で、新鮮な刺激を受け、切磋琢磨し、書技の上達と同時にコミュニケーション能力や心の豊かさを養う大切な時間を過ごします。

ぜひ1月、会場に足を運んでいただき、個人・共同作品ともに、その成果を御覧下さい。



## 〔写真〕

写真専門部の活動の中で最も重要なものは、山口県高等学校総合文化祭での写真作品の展示です。この展示作品に対して審査が行われ、その結果により、次年度夏の全国高等学校総合文化祭への出品作品が決定します。文化祭での作品審査や、講評会と写真研修会の講師を日本写真家協会会員のプロカメラマンに依頼しております。この講評会と研修会において参加生徒はレベルの高いアドバイスや指導を直接受けることができます。その他にも生徒の提出作品に対して、講評やトリミング指示、コメントなど、作品作りのアドバイスを受けることができる研修会も行っています。昨年度はこれらに加え、山口きらめき財団が主催する写真研修会で、生徒は1泊2日で撮影・講評会・講演会に参加することができました。今後も、できる限り、山口県の高校写真部のレベル向上を目指した取り組みを続けていきたいと思います。



## 〔囲碁〕

例年、囲碁部門の県大会は、10月に行われ、段級位認定戦と代表決定戦とに分かれています。段級位認定戦では、成績に応じて段や級の認定状を取得でき、代表決定戦では中国大会と全国大会の代表を決定します。中国大会には、男女団体に各1校（3名）、男子個人戦・女子個人戦とも6名まで出場できます。今年の中国大会は、12月に本県で開催されます。

また、全国大会には、男女混成の団体戦に3名、男・女個人戦に各1名、計5名の生徒が県代表として出場することになります。今年の県大会では、来年の8月に鹿児島県で行われる全国大会の代表を決定します。また、囲碁は世界的にも愛好家が増えており、各種のボードゲームの中でも優れた知的ゲーム、頭脳のスポーツです。初心者でも高校の2年あまりで段位を取得するまでになることができ、中国大会や全国大会の代表になることもできます。初心者の方もどうぞ各学校の囲碁部に入部してください。囲碁部のない学校からも大会に参加することはできますので、気軽に大会に参加してみてください。



## 〔将棋〕

昨年度は、藤井聰太5冠の活躍が、将棋界以外でも大きな話題となりました。また、一方では羽生善治9段がA級から降級するなど、時代の変化を感じました。

さて、高校部門では、昨年度は、新型コロナウイルスの感染防止に取り組みながら、県内大会を実施しました。また、全国大会や中国大会も実施されました。今後もコロナ下での感染防止に注意しながら、大会が実施されると考えています。

また、将棋は子供から高齢の方まで対局でき、子供や高齢者の強豪も多くいます。

今日、情報通信をめぐる技術革新の波は将棋文化にも新しい風を吹き込んでいます。伝統的な文化と現代的な技術が反映された将棋文化を、皆さんも体験してみませんか。



## [放送]

放送部は、アナウンス・朗読の読みの部門に加えて、ラジオやテレビのドキュメンタリー、ドラマの制作を行っています。取材の中で味わった感動をしっかりと伝えるために、私たちは発声練習や活舌練習、インタビュー や映像・音声の編集技術の向上のため、日々地道な努力を重ねています。

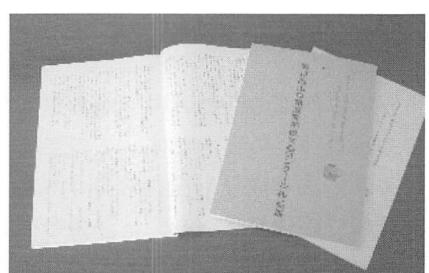


近年、大会のほとんどがデータ審査になり、研修会もなくなって、学校の垣根を越えた生徒同士の出会いの機会が失われていました。しかし、今年4月末には2年ぶりにリモート研修会が行われ、交流を再開する足がかりになりました。お互いライバルとして切磋琢磨すると同時に、仲間としてたくさんの感動を分け合えるように、これからも頑張っていきます。

メディアの発達により、幼いころから様々な表現に囲まれて育った現代の高校生は、表現者としてもたくさんの可能性を秘めています。多くの仲間に、自分の表現で感動を伝えませんか？あなたの参加を待っています。

## [文芸]

文芸専門部は、山口県内の約30の文芸部や文芸活動を含む部活動によって構成されています。



年に1度行われる「山口県高等学校文芸コンクール」では、散文、詩、短歌、俳句の部門別に審査を行います。日頃の活動の成果を反映した優れた文芸作品が多数出品されます。そして、その中でも特に優秀な作品については、全国高等学校総合文化祭に出品します。

この他にも、切磋琢磨の場として、研修会を毎年3月に企画しています。また、俳句甲子園や高校生文芸道場中国ブロック文芸コンクールなどへの出品も行っています。

近年は感染症の影響で、開催の形式がこれまでとは変わっていたり、開催そのものが見送られたりすることもあります。そのため、部員同士の交流がままならない状況です。しかし、このような中でも各校、日々創作活動に励み、実力を高めています。

## [自然科学]

自然科学部門は、平成23年6月に山口県高文連15番目の専門部として誕生しました。私たちの部門の目的は、それぞれの高校で日頃から地道に研究している自然科学分野の成果を、全国で発表する場を提供し、研究を発展させることです。



昨年の全総文祭「紀の国わかやま文化祭2021」には、下関西高校・徳山高校・高川学園高校が口頭発表で、宇部高校がポスター部門で参加しました。惜しくも入賞は逃しましたが、どの学校の生徒も主体的に研究に取り組み、工夫した発表ができていました。今年は、東京都で行われる全総文祭に、下関西高校・徳山高校・山口高校・宇部高校が参加する予定です。出場校のみなさんの全国での活躍を大いに期待しています。

## [小倉百人一首かるた部門]

近年、競技かるたの人気が全国的に高まっており、山口県でも競技かるた選手が増加し、小倉百人一首かるた部門の活動の幅も広がっています。



かるた競技は、「豊の上の格闘技」と言われています。静寂と美しい日本語の調べの中で自己と向き合う高度な集中力と記憶力、相手に勝る瞬发力、そして常に冷静な判断をしながら、長時間の対戦に耐えうる体力と精神力が求められる厳しい競技です。また、気品ある振る舞いも必要で、選手たちは日々厳しい稽古に取り組んで、技術だけでなく、人間性も磨いています。

かるたの夏の全国大会は、かるたの聖地として有名な滋賀県大津市の近江神宮での高校選手権大会と全国高校総文の2つがあります。昨年度は、小野田高校が全国高校選手権の代表校として健闘しました。

かるたに向き合って集中している選手の顔は、とても熱く輝いています。山口県から、未来のかるた名人・クイーンが育つことを期待しています。

# 第44回 山口県高等学校総合文化祭 音楽4部門発表会

## 第71回 山口県高等学校連合音楽会

器楽・管弦楽 合唱 吹奏楽

マーチングバンド・バトントワリング

# プログラム



期 日 令和4年6月17日（金）～6月18日（土）  
会 場 シンフォニア岩国  
主 催 山口県・山口県教育委員会  
共 催 山口県高等学校文化連盟会  
後 援 岩国市・岩国市教育委員会  
主 管 校 山口県中学校文化連盟校  
山口県立岩国総合高等学校  
山口県高等学校文化連盟岩柳地区音楽4部門関係校



## あ い さ つ

山口県高等学校文化連盟  
吹奏楽、マーチングバンド・バトンワーリング専門部  
会長 国 清 賢一  
(山口県立宇部高等学校長)

第44回山口県高等学校総合文化祭音楽4部門発表会兼第71回山口県高等学校連合音楽会が、「未来へ 繋げ 文化の軌跡」のテーマのもと、ここシンフォニア岩国において盛大に開催できましたことを、たいへん嬉しく思います。

御案内のとおり、新型コロナウィルス感染症の感染拡大が長引く影響により、みなさんが愛して止まない 合唱や楽器演奏などの音楽活動には、様々な制限が課せられています。日頃から熱心に取り組んでいる練習の成果も、これを発表する機会が減少し、残念な思いをすることもあつたでしょう。

こうした中にあっても、みなさんの熱い思いによって、感染症対策に様々な工夫を凝らしながら、音楽活動を継続してきたことだと思います。音楽によって人々の心を揺さぶる力は絶大です。どうか、みなさんには、このような困難な環境に負けずに、音楽の力で人々の心に光を灯し、多くの人たちを元気付けていってほしいと思います。その活動の継続が、みなさん的人間力の成長にもつながると信じています。今回の発表によって、みなさんの音楽にかける情熱が聴衆者的心に響き、みなさん的心にかけがえのない充実感が残ることを期待しています。

結びに、本大会を開催するにあたり御尽力いただきました主管校の岩国総合高等学校をはじめ、岩柳地区の関係各校に感謝申し上げますとともに、多大な御支援を賜りました山口県、山口県教育委員会、岩国市、岩国市教育委員会に厚く御礼申し上げ御挨拶といたします。

## 日 程

### 第1日 6月17日(金)

- (1) 発表 (9:50~16:31)  
吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチング・バトンワーリング

### 第2日 6月18日(土)

- (1) 発表 (9:50~16:19)  
吹奏楽 器楽・管弦楽 合唱 マーチング・バトンワーリング

## 音楽4部門発表会出演順～6月17日(金) 前半～

順番	形態	学校名 (人数) ・ 演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
1	吹奏楽	柳井商工高等学校 (8名) ・ ネバーランド組曲	指揮 武安敏之 作曲 高橋宏樹				
2	吹奏楽	周防大島高等学校 (10名) ・ アルタミラ	指揮 小柳菜月 作曲 八木澤教司				
3	吹奏楽	山口農業高等学校 (13名) ・ 天竺への道	指揮 志道博資 作曲 広瀬勇人				
4	吹奏楽	柳井学園高等学校 (14名) ・ Cute ・ The Chicken	作曲 NeaL henfti 作曲 Jame Sllis			編曲 Calvin Custer 編曲 Kris Berg	
5	吹奏楽	熊毛南高等学校 (16名) ・ 歌劇「フェドーラ」より	指揮 福田亮 作曲 ジョルダーノ			編曲 鈴木英史	
6	吹奏楽	大津緑洋高等学校 (16名) ・ 木槿の花～千利休の愛した女～	指揮 岡本美和 作曲 福島弘和				
7	吹奏楽	中村女子高等学校 (18名) ・ PHANTASMAGORIA	指揮 岸美砂子 作曲 阿部勇一				
8	吹奏楽	華陵高等学校 (19名) ・ 想ひ麗し淨瑠璃姫の雲	指揮 田村早紀 作曲 樽屋雅徳				
9	吹奏楽	聖光高等学校 (21名) ・ リベラ・アニマス	指揮 岡村明奈 作曲 田村修平				
10	吹奏楽	西京高等学校 (25名) ・ マードックからの最後の手紙 (小編成版)	指揮 福間恵美奈 作曲 樽屋雅徳				
11	吹奏楽	宇部鴻城高等学校 (37名) ・ オリエントの光芒	指揮 松田廉遵 作曲 片岡寛晶				
12	吹奏楽	光高等学校 (44名) ・ ブルー・シェイズ	指揮 井ノ上拓郎 作曲 F. ティケリ				
13	吹奏楽	宇部高等学校 (47名) ・ 太平の時を歌わん-三国志・曹操の描いた理想郷-	指揮 中村亮 作曲 鹿野草平				

～昼休み～  
(12:22～13:35)

## 音楽4部門発表会出演順～6月17日(金)後半～

順番	形態	学校名（人数）・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
14	合唱	宇部中央高等学校（6名） ・ 無音が聴こえる ・ 猫		伴奏 高山律子	光本舞花		
15	合唱	萩光塩学院高等学校（20名） ・ 草原の別れ ・ イエスタディ		作詞 住野よる	作曲 松本望		
				作詞 あいみょん	作曲 あいみょん	編曲 西條太貴	
16	吹奏楽	下関商業高等学校（10名） ・ Harry Potter, Highlights ・ 夏疾風		指揮 杉山和歌奈	伴奏 島元康子		
				作詞 阪田寛夫	作曲 大中恩		
				作詞 藤原聰	作曲 藤原聰	編曲 田中和音	
17	吹奏楽	下関北高等学校（13名） ・ フラワー・クラウン		指揮 岡本哲			
18	吹奏楽	山口県鴻城高等学校（15名） ・ 序曲祝典		作曲 John Williams		編曲 Michael Story	
19	吹奏楽	下関工科高等学校（23名） ・ Strange Humors		作曲 北川悠仁		編曲 郷間幹男	
20	吹奏楽	岩国総合高等学校（23名） ・ 哀歌～「佐渡情話」の物語によるバラード		指揮 宮本泰			
21	吹奏楽	萩光塩学院高等学校（28名） ・ 「もののけ姫」セレクション		作曲 和田直也			
22	吹奏楽	高森高等学校・高森みどり中学校（30名） ・ 蒼き三日月の夜		指揮 内田良一			
23	管弦楽	山口中央高等学校（32名） ・ ルーマニア民族舞曲		作曲 フランク・エリクソン			
24	吹奏楽	柳井高等学校（33名） ・ ル・シャン・ドゥ・ラムエール・エ・ドゥ・ラ・プリエール		指揮 吉永暁子			
25	吹奏楽	下松高等学校（36名） ・ 吹奏楽のための交響曲「ワインダーク・シー」		作曲 J. Mackey			
26	吹奏楽	長府高等学校（38名） ・ ミュージカル「レ・ミゼラブル」より		指揮 米本次郎			
27	吹奏楽	防府商工高等学校（49名） ・ ハリソンの夢		作曲 久石譲		編曲 森田一浩	
28	吹奏楽	防府西高等学校（53名） ・ アクト・オブ・コングレス		指揮 白石健一郎			
				作曲 樽屋雅徳			
				指揮 西村正浩			
				作曲 バルトーク			
				指揮 田中哲次			
				作曲 松下倫士			
				指揮 梅本純子			
				作曲 John Mackey			
				指揮 上野香緒理			
				作曲 C.-M. シェーンベルク		編曲 森田一浩	
				指揮 藤本博途			
				作曲 P. グラハム			
				指揮 藤田隆行			
				作曲 R. ジョージ			

# 音楽4部門発表会出演順～6月18日(土)前半～

順番	形態	学校名（人数）・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
29	吹奏楽	田布施農工高等学校（8名） ・ ファンタスマゴリア	指揮 松本純治 作曲 阿部勇一				
30	マントリン合奏	岩国高等学校（13名） ・ マントリンオーケストラのための合奏曲「飛躍の時へ」	指揮 松森尚城 作曲 椎根真太郎				
31	弦楽合奏	柳井高等学校（16名） ・ THREEIDYLLS III. Allegro con moto ・ You Raise Me Up	指揮 宮本敬司 作曲 Frank Bridge 作曲 Rolf Lovland				編曲 Larry Moore
32	吹奏楽	岩国商業高等学校（19名） ・ 天満月の夜に浮かぶオイサの恋	指揮 即席湖文 作曲 樽屋雅徳				
33	吹奏楽	徳山商工高等学校（30名） ・ GRシンフォニックセレクションより	指揮 山近純一 作曲 天野正道				
34	吹奏楽	新南陽高等学校（37名） ・ 交響的断章	指揮 奥中淳夫 作曲 V. ネリベル				
35	吹奏楽	宇部フロンティア大学付属中学校・高等学校（32名） ・ 交響詩曲「西遊記」	指揮 藤井徹 作曲 福島弘和				
36	合唱	岩国高等学校（7名） ・ 鷗 ・ プレゼント	指揮 茶川保子 作詞 三好達治 作詞 Saori	伴奏 小南智忠 作曲 木下牧子 作曲 Nakajin	編曲 田中和音		
37	合唱	山口中央高等学校（17名） ・ 「Spanisches Liederspiel」からEsistverrathen ・ 「ポール・エリュアルの三つの詩」からメッセージ	指揮 坂井里衣 作詞 Emanuel Geibel 作詞 ポール・エリュアル(訳詩 安藤次男)	伴奏 山富千代美 作曲 Robert Schumann 作曲 信長貴富			
38	合唱	防府高等学校（22名） ・ 静かな雨の夜に ・ グランドエスケープ	指揮 上田憲明 作詞 谷川俊太郎 作詞 野田洋次郎	伴奏 長安美結 作曲 松下耕 作曲 野田洋次郎	編曲 田中和音		
39	合唱	萩高等学校（25名） ・ いっしょに ・ WAになっておどろう	指揮 富川沙輝 作詞 くどうなおこ 作詞 長万部太郎	伴奏 山田葉月 作曲 木下牧子 作曲 長万部太郎			
40	合唱	山口高等学校（40名） ・ 草原の別れ	指揮 丸山航 作詞 阪田寛夫		作曲 大中恩		
41	バントリング	慶進高等学校（11名） ・ Stay ・ Fight Song ・ Me & My girls					

～昼休み～  
(12:22～13:35)

# 音楽4部門発表会出演順～6月18日(土) 後半～

順番	形態	学校名（人数）・演技、演奏曲	指揮者	伴奏者	作詞者	作曲者	編曲者
42	管弦楽	山口高等学校（84名） ・ 「独創主題による変奏曲」より	指揮 丸山航				
			作曲 S. E. W. Elgar				
43	管弦楽	下関中等教育学校（42名） ・ アンネン・ポルカ ・ 雷鳴と電光	指揮 石崎学				
			作曲 ヨハン・シュトラウス2世				
			作曲 ヨハン・シュトラウス2世				
44	吹奏楽	萩商工高等学校（11名） ・ マードックからの最後の手紙	指揮 黒川祥				
			作曲 樽屋雅徳				
45	吹奏楽	美祢青嶺高等学校（15名） ・ アンリミテッド	指揮 関段俊徳				
			作曲 江原大介				
46	吹奏楽	宇部商業高等学校（15名） ・ マーチ・エイプリル・メイ（小編成版） ・ 世界につだけの花	指揮 佐々木明				
			作曲 矢部政男				
			作曲 槙原敬之				編曲 山里佐和子
47	弦楽合奏	防府高等学校（23名） ・ セントポール組曲よりⅡ. オステイナートⅣ. 終曲（ダーガソウ）	指揮 上田憲明				
			作曲 G. Holst				
48	吹奏楽	萩高等学校（33名） ・ バレエ音楽《青銅の騎士》より	指揮 小猿礼奈				
			作曲 レインゴリト・グリエール				編曲 森田一浩
49	吹奏楽	早鞆高等学校（44名） ・ パラフレーズ・パア《スタティック・エ・エクスタティック》アヴァ・エック・ アン・プローグ・エ・レビ・ローグ（バージョン・オルタネイティヴ）	指揮 松井友介				
			作曲 天野正道				
50	吹奏楽	豊浦高等学校（46名） ・ 秘儀Ⅱ	指揮 檜原弘				
			作曲 西村朗				
51	吹奏楽	徳山高等学校（47名） ・ バレエ音楽「三角帽子」より	指揮 杉山潤				
			作曲 M. フアリヤ				編曲 森田一浩
52	吹奏楽	岩国高等学校（49名） ・ 三つのジャポニスム	指揮 佐々木真一				
			作曲 真島俊夫				
53	吹奏楽	防府高等学校（49名） ・ ル・シャン・ドゥ・ラムール・エ・ ドゥ・ラ・プロリエール（愛と祈りの歌）	指揮 上田憲明				
			作曲 松下倫士				
54	吹奏楽	下関西高等学校（52名） ・ 歌劇「トスカ」より	指揮 飯田幸生				
			作曲 プッチーニ				編曲 宮倉晃
55	吹奏楽	小野田高等学校（57名） ・ マードックからの最後の手紙	指揮 中村一				
			作曲 樽屋雅徳				

